

以下の注意事項を守り、楽しくシュノーケリング・体験ダイビング・ファンダイビングに参加しましょう。

この注意事項を守らず事故が発生した場合は、すべてお客様の責任となりますのでご注意ください。

1、当日の体調、健康管理、病歴について

- ◎ご自身の体調、体力を考慮しながら、十分に注意してシュノーケリング・ダイビングにご参加ください。
- ◎過去・現在において、下記に当てはまる方はシュノーケリング・ダイビングへの参加をご遠慮ください。
 - ・喘息、呼吸時の喘鳴、窒息感、
 - ・慢性の気管支炎
 - ・長期の肺の病気、肺気胸
 - ・てんかん、脳の病気
 - ・結核
 - ・心臓疾患、胸部の手術の経験、持続している胸部の病気
 - ・気絶の経験、発作の経験、意識喪失の経験
 - ・脊髄の病気、神経系の病気
 - ・糖尿病又は高血圧で現在お薬の服用がある
 - ・慢性の副鼻腔炎
 - ・耳の手術、飛行機での耳の気圧障害、慢性の耳の病気または炎症、
 - ・1ヶ月以内のその他の病気又は手術
 - ・眠くなる成分が含まれる薬を服用中の方
 - ・妊娠中、または妊娠の可能性のある方
 - ・8時間以内のアルコール摂取
 - ・シュノーケリング 70 歳以上、体験ダイビングおよびファンダイビング 65 歳以上
- ◎パヤ島までは、高速フェリーで約 2 時間です。船酔いしやすい方は、酔い止めの服用をお勧めします。

2、禁止事項

- ◎アルコール類を飲んでシュノーケリングやダイビングを行ってはいけません。
二日酔いの方、当日に飲酒された方はツアーに参加できません。
- ◎海の中での単独行動は避けましょう。最低でも 2 人以上で行動してください。
特にお子様は絶対一人で泳がないようにしましょう。
一人で泳いでいてトラブルが起こった場合、対処するのは困難です。
- ◎シュノーケリングの際は、ライフジャケットは必ず着用しましょう。
ライフジャケットを着けずにシュノーケリングを行うことは禁止されています。
- ◎遊泳区域を守りましょう。遊泳区域以外でのシュノーケリングは禁止されています。

3、注意事項

- ◎ポンツーンのまわりは水深約 10 メートルです。
足が付きませんので、必ずライフジャケットを着用してください。
- ◎海にはクラゲや赤ちゃんサメがでることがあります。危険な生物には近寄らないよう注意してください。

◎保護者の方は、お子様から絶対に目を離さないようにしてください。

◎ツアー催行会社のインストラクターの指示に従ってください。

◎ポンツーンからパヤ島へは、一見近く見えますが距離があります。

シュノーケリングで島へ渡ることは可能ですが、体力や体調に自信のない方は無理をしないでください。

パヤ島へはポンツーンから定期的にボートが出ています。

◎ダイビング終了後の当日は飛行機への搭乗ができません。

減圧症防止のため、ダイビング終了後最低 12 時間をおいて飛行機に搭乗してください。

◎ポンツーンや島にはロッカーがありません。多額の現金や貴重品の持ち込みは避けましょう。

◎高速フェリーは天候により揺れる場合があります。

船内の客席に座り、デッキには出ないようにしてください。